

# ひゅうが上下水道かわら版

## 寒くなる前に水道管も冬じたく！

●水道管は、気温が**-4℃以下**になると凍りやすくなります

- ▶風当たりの強い場所では-1℃~-2℃でも凍結することがあります。
- ▶屋外北側で、日が当たらない場所の露出した水道管は特に注意が必要です。
- ▶旅行や帰省で家を留守にするなど、長期間にわたって水道を使用しないときには特に注意が必要です。

●もし水道管が凍ってしまうと・・・

- ▶凍結により、水が出なくなります。
- ▶水道管が破損し、修理が必要になる場合もあります。



-4℃



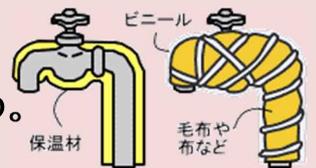
### 水道管の寒さ対策【凍結の予防策】

①じゃ口、水道メーター、給湯器などの露出した管は、発泡スチロール製などの保温材や、布類で覆って保温します。

保温材は、ホームセンター等で販売されています。

②長期間不在にする場合は、水道の元栓（止水栓）を閉めましょう。

不在の間、水道管が凍結破損した場合に漏水を防ぐことができます。



～～もし、水道管が凍結したら～～

- 水道管や水道メーターに直接熱湯をかけると破損する場合があります。
- 水道管を覆っている保温材を外して、タオルなどをあててぬるま湯をかけます。
- 凍ったじゃ口にも、タオルなどをあててぬるま湯をかけます。



凍結の恐れがないときは、保温材を外してスムーズな検針が出来るようご協力ください



↑メーターボックス

～～もし、水道管が破裂したら～～

- あわてずに元栓（止水栓）を閉めます。
- 日向市水道事業指定給水装置工事事業者（市ホームページ参照）または日向管工事協同組合(52-2556)に修理を依頼しましょう。